

第53回生命科学先端研究センター 学術セミナー

日時：平成21年12月16日（水）午後5時から

場所：杉谷キャンパス医薬研究棟3階 ゼミナール室(1)(2)

講師：安居院高志 先生

（北海道大学大学院獣医学研究科教授）

演題：「疾患モデル動物の原因遺伝子同定－LECラットを例として－」

内容

遺伝性疾患モデル動物の原因遺伝子の同定はヒトの遺伝性疾患の原因解明，更には基礎医学的面からの遺伝子機能の研究に有用である。近年のゲノム情報の充実により，原因遺伝子の同定は機能面から辿っていくよりも，染色体上の位置情報をたよりに同定する方法（ポジショナルクローニング）で行う方が遥かに効率的である。

本セミナーでは，北海道大学で樹立されたLECラットを例にとり，この方法及びその結果判明した興味深い知見について紹介する。

※多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。なお，実験動物学特論受講者は出席を取りますので参加下さい。

◎問い合わせ先

山本 博（動物実験施設長）

電話：434-7171

メール：hyamahon@cts.u-toyama.ac.jp